

工学研究科 機械工学専攻

人材養成等に関する目的
機械工学専攻は、機械工学に携わる研究者あるいは技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材の育成を目的とする。

カリキュラムポリシー
修士課程においては、学士課程で養った教養、基礎学力、専門知識を基礎として、さらに専門科目「一般教養科目」修士研究により、機械工学分野における高度な専門性を要する研究開発能力を身につけることを教育目標とする。

必修科目 選択必修科目 選択科目 ※1 各分野の基礎となる科目 ※2 修士2年間で自由に履修可能なカリキュラム。

Table with 4 columns: 分野, 科目群で身に付ける能力, 修士課程1年次 (前期, 後期), 修士課程2年次 (前期, 後期)

Table for Material Science (材料力学) with specific course titles like 強塑性力学特論, 材料強度学特論, etc.

Table for Mechanical Engineering (機械力学) with specific course titles like 機械力学特論, 機械知能特論, etc.

Table for Fluid Engineering (流体工学) with specific course titles like 流体力学特論, エネルギー変換工学特論, etc.

Table for Design Engineering (設計工学) with specific course titles like 機械製作学特論, 生産工学特論, etc.

Table for General Engineering (全分野共通) with specific course titles like 非線形力学特論, 機械工学研究1-4, etc.

Table for General Education (一般教養科目) with a detailed list of courses including English, presentation, and interdisciplinary topics.